

2020年12月21日

各位

不動産投資信託証券発行者名
オリックス不動産投資法人 (コード番号 8954)
代表者名 執行役員 尾崎 輝郎

資産運用会社名
オリックス・アセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 亀本 由高
問合せ先 執行役員 山名 伸二
TEL: 03-5776-3323

資金の借入に関するお知らせ

本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるオリックス・アセットマネジメント株式会社は、2020年12月21日付で下記のとおり本投資法人の資金の借入を実施することを決定しましたのでお知らせします。

記

1. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

6,800,000,000 円

(2) 調達する資金の用途及び支出予定時期

具体的な用途	調達金額(百万円)	支出予定時期
特定資産(パシフィックスクエア名古屋錦) ^(注) の取得資金に充当するため	6,800	2020年12月25日

(注)詳細については、本日公表しました「資産の取得に関するお知らせ(パシフィックスクエア名古屋錦)」をご参照ください。

2. 借入の内容

(1) 短期借入金

① 借入先	三井住友信託銀行株式会社
② 借入金額	5,800,000,000 円
③ 利率 ^(注2,3)	基準金利(全銀協1ヶ月日本円TIBOR)+0.130%
④ 借入実行日	2020年12月25日
⑤ 借入方法	2020年12月23日付タームローン契約に基づく借入
⑥ 返済期日	2021年12月24日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入の理由	特定資産(パシフィックスクエア名古屋錦)の取得資金に充当するため

(注1) 利払日は、2021年1月20日を初回とし、その後元本返済日までの期間における毎月20日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払日とします。)並びに元本返済日です。

(注2) 利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利(全銀協1ヶ月日本円TIBOR)は、直前の利払日の2営業日前に決定します。

(注3) 基準金利(全銀協1ヶ月日本円TIBOR)については、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/>)にてご確認いただけます。

(2) 長期借入金

① 借入先	株式会社山口銀行
② 借入金額	1,000,000,000円
③ 利率	0.450%(固定金利)
④ 借入実行日	2020年12月25日
⑤ 借入方法	2020年12月23日付タームローン契約に基づく借入
⑥ 返済期日	2030年12月20日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入の理由	特定資産(パシフィックスクエア名古屋錦)の取得資金に充当するため

(注) 利払日は、2021年3月22日を初回とし、その後元本返済日までの期間における3月、6月、9月及び12月の各20日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払期日とします。)並びに元本返済日です。

3. 本件借入実行後の借入金等の状況

(単位:百万円)

	本件実行前 (2020年12月21日時点)	本件実行後 (2020年12月25日時点)	増減
短期借入金	—	5,800	+5,800
長期借入金	266,417	267,417	+1,000
借入金合計	266,417	273,217	+6,800
投資法人債	24,500	24,500	—
有利子負債合計	290,917	297,717	+6,800
LTV(総資産ベース) ^(注)	42.9%	43.4%	+0.6%

(注) 「LTV(総資産ベース)」(%) = 有利子負債 ÷ 総資産見込額 × 100
「総資産見込額」とは、2020年8月期末時点における総資産額に2020年9月1日以降における有利子負債増減額及び出資金増減額を加減した金額をいいます。また、LTVは小数点第2位を四捨五入して記載しています。よって、LTVの増減に記載されている数値は、上記表中の数値の差異と一致しない場合があります。

4. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

当該借入により、第37期(2020年8月期)有価証券報告書に記載の「第一部 ファンド情報 第1ファンドの状況 3 投資リスク」のうち「(1)②ロ 借入及び投資法人債に関するリスク」の内容に変更はございません。

以上